

保護者等向け 放課後等デイサービス評価表

公表日： 令和7年11月11日

事業所名：こばんはうすくら 豊田梅呼教室

対象人数（保護者）10人 回答者数 10人 回収 100%

	チェック項目	はい	どちらともいえない	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・体制整備	1 こどもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	7	3		連絡帳だけではよくわからない	放デイ児発と部屋を分けゆりの空間で行えている
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	7	1		利用時の先生が何人みえるか分からないが子どもにも聞くと教えてくれます	お子様の状態に応じて配置人数をそろえている
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	9	1		できていると思います	バリアフリー化になっており情報伝達も掲示出来ている
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	9	1		掃除の時間等こども達も一緒に行っているのでできていると思います	毎日の掃除行い毎朝危険物が落ちていないか確認している
	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	9	1		半年に専門的計画書に目を通しています	個別支援では担当制にし特性を把握しながら支援に取り組んでいます
適切な支援の提供	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	10			連絡帳にて楽しく見させて頂いています	会議で話し合い療育にそった内容ができています
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	9	1		面談時にお話しさせて頂き課題など伝えていきます	モニタリングで課題を見直したり保護者様のニーズを優先に取り入れて作成しています
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	8	1		各支援内容について詳しくわからないことが多い	本人支援より専門的支援や集団的活動も個々にあった内容にし取り組んでいます
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	9			できていると思います	計画書に沿って療育に必要な申し送り等情報共有し支援に繋がっています
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	10			できていると思います	プログラム内容をいくつか用意し固定化しないようにしています。また放デイと児発とも内容をかえています
	11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	3	2	2	3 交流はないと思います	交流はないが交流できる機会を作っています
	12 事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	9		1	てらこファエの負担についての説明は受けてなかった。	加算について確認と職員の勉強不足でした。保護様に説明出来るように努めます
	13 「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	10			面談時にお聞きしました	モニタリング時に説明しています
	14 事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ベアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	6	1		3 参観日等があると一緒に参加することはなかった	てらこファエ時の様な保護者様との情報交換などの会を設けたり講演など設け情報提供できるようにしていきます
	15 日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達状況について共通理解ができていると思いますか。	9	1		詳しくは送迎時など様子を聞くことがあります	送迎時やモニタリング時に様子や状況を共有し連絡事項は公式にてお伝えしています
保護者への説明等	16 定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	7	3		面談時にはお話をさせていただいてます	5～6ヶ月に面談をしたりその他相談等その都度電話ラインにてお答えしています
	17 事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	9			1 されていると思います	助言を聞いたり個々調べたりしてより良い支援ができています
	18 父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	2	3	2	3 全体的に少ないと思います	てらこファエ時の様な保護者様との情報交換などはあります。兄弟向けはまだありませんので今後検討していきます
	19 こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	7	1	1	1 対応が遅い時もあります	職員が申し入れ等お聞きした場合児発管に連絡をしすくに対応しています。その他管理者に対応お願いするときもあります
	20 こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	8	2		できていると思います	聞いたらすぐ連絡や共有するようになっている
	21 定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	10			出ています	インスタや連絡帳などでお子様の様子を共有しています
	22 個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	9			1 できていると思います	名札をとる。その他情報に関して意識した行動をとっています
	23 事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	4	1		5 保護者への説明はないと思います	研修や情報共有にて個々に対応できるようにしています。また防犯訓練等教室でも行います
	24 事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	5	1		4 行われているかわからない	避難訓練等行っています
	25 事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	8	1		1 できていると思います	玩具や環境等安全確保の為行っています
満足度	26 事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	8	2		その都度連絡を受けています	写メをとり保護者様にすぐ連絡をいれています。また報告書の作成をしています
	27 こどもは安心感をもって通所していますか。	9			1 できていると思います	利用が浅いお子様はまだ不安な様子も見られますが殆どのお子様が笑顔が多く見られます
	28 こどもは通所を楽しみにしていますか。	9	1		先生方はみなさん一生懸命で親としては安心して通所できる場となっていますが、本人としては学校で甘えられない分を補おうとしているのか、先生に甘えるために通所したいかどうかを判断するようです。本人にとって甘える先生は限られているようで、あまり行きたくない日もあります。先生と自由に触れ合って甘える時間が必要なのかなと思いました。我が子の場合のみですので、全体的にそうするのは難しいと思います。	限られた職員の中で1対1での対応は難しいですがどの職員でも活動や遊びの中で甘えられるような環境を作っていく安心できる場となるようにしていきます
	29 事業所の支援に満足していますか。	10			連絡帳の写メなど拝見すると楽しく参加出来ていて嬉しく思います。	職員も一生懸命考え療育に取り組んでいます。保護者様にも通って良かったと思って頂けるように努めます

従業者向け

放課後等デイサービス発達支援評価表

公表: 令和 7年 11月11日

事業所名 こばんはうすさくら豊田梅坪教室

(職員数) 11人 (回収) 11人 (回収率) 100%

		チェック項目	はい	いいえ	工夫していると思う点・改善が必要だと思われる点など
環境・体制整備	1	利用定員が発達支援室等のスペースとの関係で適切であるか。	11	0	日によってスペースをうまく使い分けしている 十分な広さがある
	2	利用定員やこどもの状態等に対して、職員の配置数は適切であるか。	10	1	一概には言えず曜日によって、利用する子供の発達の程度、人数、組み合わせ等によっては過不足あり
	3	生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっているか。また、事業所の設備等は、障害の特性に応じ、バリアフリー化や情報伝達等、環境上の配慮が適切になされているか。	8	3	イラストなどでわかりやすく提示されている 個室も用意されておりお子様の特性に合わせた療育ができています
	4	生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっているか。また、こども達の活動に合わせた空間となっているか。	11	0	部屋も明るく常に清潔が保たれている 掃除のルールもしっかり決まっている
	5	必要に応じて、こどもが個別の部屋や場所を使用することが認められる環境になっているか。	11	0	個室が用意されている 可動式の仕切りがある お子様に合わせた部屋選び
業務改善	6	業務改善を進めるためのPDCA サイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画しているか。	10	1	振り返りシートや面談を行っている グループラインを使って共有
	7	保護者向け評価表により、保護者等の意向等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	11	0	今回初めての自己評価 とても参考になる
	8	職員の意見等を把握する機会を設けており、その内容を業務改善につなげているか。	11	0	意見箱を設置 相談しやすい環境
	9	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげているか。	7	4	外部評価があるかについて認識していません SVさんがこられる
	10	職員の資質の向上を図るために、研修を受講する機会や法人内等で研修を開催する機会が確保されているか。	11	0	研修の機会が多く設けられている
適切な支援の提供	11	適切に支援プログラムが作成、公表されているか。	11	0	毎月早めに職員に周知されている 多くのスタッフが関わるよう仕組み
	12	個々のこどもに対してアセスメントを適切に行い、こどもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成しているか。	11	0	一人一人のプログラムについて会議を行っている モニタリングをしている
	13	放課後等デイサービス計画を作成する際には、児童発達支援管理責任者だけでなく、こどもの支援に関わる職員が共通理解の下で、こどもの最善の利益を考慮した検討が行われているか。	11	0	アセスメントやモニタリングを重視している 職員会議では検討事例などでお子様について相談する機会がある
	14	放課後等デイサービス計画が職員間に共有され、計画に沿った支援が行われているか。	15	0	朝かならずミーティングを行っている その日それぞれのお子様のプログラム内容を職員と話し合う
	15	こどもの適応行動の状況を、標準化されたツールを用いたフォーマルなアセスメントや、日々の行動観察なども含むインフォーマルなアセスメントを使用する等により確認しているか。	15	0	AIのアセスメントツールを用い、客観的にも確認できるようにしている 誰でも確認できるように日々のお子様の様子を記入する用紙を用意している
	16	放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」及び「地域支援・地域連携」のねらい及び支援内容も踏まえながら、こどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されているか。	10	1	個別支援計画でしっかり設定されており、児発管からも説明がある
適切な支援の提供	17	活動プログラムの立案をチームで行っているか。	11	0	すべてのスタッフが関われる仕組みになっている
	18	活動プログラムが固定化しないよう工夫しているか。	11	0	多くのスタッフの意見を取り入れ、他の教室も参考にしている
	19	こどもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成し、支援が行われているか。	11	0	個室と集団とそのときの状況によって使い分けしている
	20	支援開始前には職員間で必ず打合せを行い、その日行われる支援の内容や役割分担について確認し、チームで連携して支援を行っているか。	9	2	送迎の関係で直前まで上手く情報共有出来ない場合がある
	21	支援終了後には、職員間で必ず打合せを行い、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有しているか。	11	0	グループラインなどでその日のうちに共有できるようになっている
	22	日々の支援に関して記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげているか。	11	0	記録用紙を使い、問題等あればスタッフで検討 朝礼で前の日の反省や申し送りを行い、改善に努めている
	23	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断し、適切な見直しを行っているか。	11	0	児発管が計画的に実施 システムで過ぎることのないようにしっかり管理されている
	24	放課後等デイサービスガイドラインの「4つの基本活動」を複数組み合わせ支援を行っているか。	11	0	個別支援計画にしっかり盛り込まれている AIツールなども用いてあらゆる視点から個別支援計画を作成している
	25	こどもが自己選択できるような支援の工夫がされている等、自己決定をする力を育てるための支援を行っているか。	11	0	運営指針の答えはお子様の中にあるという意識の元支援を行っている。

関係機関や保護者との連携	26	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議や関係機関との会議に、そのこどもの状況をよく理解した者が参画しているか。	11	0	児発管か施設長が参加している
	27	地域の保健、医療（主治医や協力医療機関等）、障害福祉、保育、教育等の関係機関と連携して支援を行う体制を整えているか。	9	2	まだ認識不足でわかりません 常日頃相談員さんとは連絡を密に取り合っている 必要があれば学校などに赴いています
	28	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、こどもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っているか。	11	0	利用予定が確定したらがっこうにFAXを送り確認してもらっている
	29	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めているか。	8	3	あまりできていない 以前通っていた事業所や相談員さんに相談することもある
	30	学校を卒業し、放課後等デイサービスから障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等しているか。	6	5	まだ開所して1年たっていないのでそのようなことがない
	31	地域の児童発達支援センターとの連携を図り、必要等に応じてスーパーバイズや助言や研修を受ける機会を設けているか。	9	2	情報不足ですみません。 SVが来ている
	32	放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会があるか。	5	6	特に行っていないが外出先で関わることもある
	33	（自立支援）協議会等へ積極的に参加しているか。	5	6	まだ参加していません
	34	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの発達の状況や課題について共通理解を持っているか。	11	0	送迎時に時間があればお話しさせていただいている いつでも対応できるように公式ラインや連絡帳システムを活用
	35	家族の対応力の向上を図る観点から、家族に対して家族支援プログラム（ペアレント・トレーニング等）や家族等の参加できる研修の機会や情報提供等を行っているか。	8	3	年に数回保護者向けイベントを開催
保護者等への説明	36	運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明を行っているか。	10	1	すみません分らないです。 契約時に丁寧に説明させていただいております
	37	放課後等デイサービス提供を作成する際には、こどもや保護者の意思の尊重、こどもの最善の利益の優先考慮の観点を踏まえて、こどもや家族の意向を確認する機会を設けているか。	11	0	個別支援計を元に取り組んでおります モニタリングなどで丁寧に聞いております
保護者への説明等	38	「放課後等デイサービス計画」を示しながら支援内容の説明を行い、保護者から放課後等デイサービス計画の同意を得ているか。	11	0	必ず対面、もしくはお電話にて説明しています 原案を確認、本案にてサインをいただいています
	39	家族等からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、面談や必要な助言と支援を行っているか。	11	0	公式ラインを活用しています 必要があれば個別に面談も行っています
	40	父母の会の活動を支援することや、保護者会等を開催する等により、保護者同士で交流する機会を設ける等の支援をしているか。また、きょうだい同士で交流する機軸を設ける等の支援をしているか。	11	0	保護者向けイベントが毎年数回開催されています 保護者同士関わりたくない人もいらっしゃるので、自由参加でイベントを行っています
	41	こどもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、こどもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか。	11	0	社員から児発管へ、施設長へと伝え、動く用になっています。 まずは事実確認を行い早急に対応しております。
	42	定期的に通信等を発行することや、HPやSNS等を活用することにより、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報をこどもや保護者に対して発信しているか。	11	0	HP、インスタ、公式ラインを通じて発信しています
	43	個人情報の取扱いに十分留意しているか。	11	0	入社時、退社時必ず誓約書を書いています。 書類等は鍵付き書庫で管理しています。 保管はサーバーで行い、USBなどには落とさないように徹底しています。
	44	障害のあるこどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしているか。	11	0	朝礼などで共有 特に配慮が必要な場合は別紙にまとめている
	45	事業所の行事に地域住民を招待する等、地域に開かれた事業運営を図っているか。	11	0	まだとりくめていない いずれは行っていきたい 保護者様の意見を聞いて取り入れていけたら良い
非常時等の対応	46	事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等を策定し、職員や家族等に周知するとともに、発生を想定した訓練を実施しているか。	9	2	教室のわかりやすいところに提示している 毎月なんかしらの研修訓練を行っている 全員が取り組めるようにラインで動画配信をしている
	47	業務継続計画（BCP）を策定するとともに、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っているか。	8	3	実施されていると思いますが詳細まではわかりません 研修動画を見ました。
	48	事前に、服薬や予防接種、てんかん発作等のこどもの状況を確認しているか。	10	1	事前のモニタリングでお聞きしている てんかんの研修をうけた 配慮が必要なお子様はしっかり周知している
	49	食物アレルギーのあるこどもについて、医師の指示書に基づく対応がされているか。	9	2	事前のモニタリングで聞き取り周知している 特に食べ物を保管するところに張り出しをしている その日食べたおやつを記録している
	50	安全計画を作成し、安全管理に必要な研修や訓練、その他必要な措置を講じる等、安全管理が十分された中で支援が行われているか。	11	0	安全計画がラインにて周知されている 研修などを行い意識した支援を行っている
	51	こどもの安全確保に関して、家族等との連携が図られるよう、安全計画に基づく取組内容について、家族等へ周知しているか。	11	0	契約時にお話しさせていただいています
	52	ヒヤリハットを事業所内で共有し、再発防止に向けた方策について検討をしているか。	11	0	即日周知し、解決策をラインにて日々行い、集計している
	53	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしているか。	9	2	詳細まではわかりませんが子供の来所時必ず検温以外にも怪我等子供の状態をチェックしています 研修等動画配信などで行っている
	54	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、こどもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載しているか。	5	6	すみません、勉強不足です。 詳細を知りません。その状況の経験も無し 分からない 基本的には身体拘束は行わない。行った場合は記録をとり保護者様に伝えるような仕組みになっている